



平成 27 年 7 月 10 日
J A 中野市営農センター
J A 中野市りんご・もも部会

今回の薬剤散布は、梅雨明け直後のハダニ類他の密度を下げることを目的です。散布間隔は一定に保ち、天候状況により前倒し散布を行ってください。詳細は下記をお読みください。

◆ 散布日 : 7 月 日

◆ 散布量 リットル

- | ◆ 散布時期：7月15日～20日 | | ◆ 散布量 |
|--------------------------------|---------------|----------|
| ◆ 散布薬剤：水 | 100ℓ | |
| 展着剤 | 10ml | *注意事項②参照 |
| ダニサラバフロアブル | 100ml（前日、2回） | *注意事項③参照 |
| 劇 薬 ダーズバン DF | 33g（14日前、2回） | *注意事項④参照 |
| オキシラン水和剤 | 200g（14日前、4回） | |
| スイカル | 100g | |
| ◆ 散布量：10a当り | 600ℓ | |
| ◆ 対象病虫害：輪紋病、炭そ病、褐斑病、斑点落葉病 | | |
| ハダニ類、シンクイムシ類、ハマキムシ類、クワコナカイガラムシ | | |

- ① 梅雨明けが早まり、ハダニ類の発生が目立つ場合（葉裏が赤色に見える等肉眼で判断できる場合）は、上記の日程より前倒しで実施する。
- ② 通常展着剤（ハイテンパワー等）に代えて、機能性展着剤のササラの 2000 倍（100 倍に 50ml）を使用すると薬液が葉裏（毛じ間）によく広がり、散布後の乾きも早くなる効果がある。
- ③ ハダニ類の成虫が目立つ場合は、ダニサラバフロアブルに代えて、即効性の高いスターマイトフロアブル 2000 倍（前日、1 回）を使用してもよい。
- ④ ダーズバン D F は、劇物登録薬剤です、購入の際は印鑑を持参してください。
- ⑤ シンクイムシ類の食害がある場合は、被害果を必ず採取して水没処理すること。（二次被害の発生防止）
- ⑥ 園全体に薬液が到達するように散布量は多めに設定する。特に園が込み合っている場合は、外周等に死角がないように手散布等で補助する。

- 次回（8月上旬）は、盛夏期の薬剤散布です。シンクイムシ類等の被害が大きい園では、散布間隔 10～15 日を維持してください。